

平成20年11月吉日

お得意様各位

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

マルチWin端末更新及びLX年度更新(確定申告書)プログラムの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

この度、マルチWin端末の機能改善を行いましたので更新プログラムを送付致します。この更新により、今まで各申告書のプログラム更新のつど行っていただいていた(画面表示を正しく行うための)環境設定の各端末へのインストール作業が不要となります。また、各申告書の入力画面でのマウススクロールが有効になりました。詳細につきましては本案内P.11をご参照下さい。

また、マルチWin端末の機能改善に伴い各プログラムの更新も行っております。お手数ですが更新作業後は各プログラムのバージョン確認を行って頂きますようお願い申し上げます。つきましては、同封の資料をご覧頂いてからご使用下さい。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご契約(または納品後半年以内のお客様)にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・LX用 年度更新(確定申告書)・環境更新プログラム CD-R 1枚
マルチWin端末 Ver-3.22

※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

取扱説明書

- ・年度更新繰越内容ー確定申告書システム 1冊
- ※所得税確定申告書の改正保守にご加入のお客様のみに同封しております。

案内資料

- ・同封物の解説及びバージョンNO.一覧 1～2
- ・[1000]プログラムの更新作業 3～4
- ・マルチWin端末インストール方法～XP 5～7
- ・マルチWin端末インストール方法～Vista 8～10
- ・マルチWin端末更新後の確認・設定等について 11～13

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

改正保守のご契約に合わせて、以下のCD-Rを同封しております。



今回送付したCD-Rには
 ・LXのプログラム更新
 ・マルチWin端末の更新
 が入っております。

No.	ラベル名	枚数	備考
1	年度更新(確定申告書)・LX環境更新プログラム マルチWin端末Ver-3.22	1	プログラムインストールCD-Rです。 ・改正保守のご契約をいただいているプログラムのみインストールします。 ・マルチWin端末の更新は全ての端末機で実行して下さい。

●バージョンNo.一覧 (改正保守関連プログラム)

下記のプログラムは「F9」(申告・個人・分析)の1～2頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
97	GP年度更新	V-1.44	・平成19年版確定申告書システムで作成したデータの年度更新ができるよう対応しました。 ・勘定科目内訳書「191～195白紙(新様式)」のデータ移行ができるよう対応しました。
100	法人税申告書	V-1.44	別表1-1の「一般社団・財団法人の区分」に○を付けられるよう対応しました。
270	WP版		
280	法人税申告書	V-3.51	
290			
120	消費税申告書	V-1.23	
130	勘定科目内訳書	V-2.01	
140	事業概況説明書	V-1.24	ラジオボタンで有無を選択する項目に設定していた初期値を全て外しました。
160	償却資産申告書	V-2.00	
300	個人決算書	V-2.00	
330	所得税確定申告書	V-2.00	
550	財産評価	V-2.01	
1100	GP申告情報登録	V-2.04	
1110	届出書セット	V-1.32	税理士法第33条の2第1項及び第2項の4頁目を追加しました。
1130	関与先名簿	V-2.03	
1140	従業員名簿	V-2.02	

●バージョンNo.一覧（改正保守以外のプログラム）

下記のプログラムにおいても更新を行っております。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
1 1	仕訳データ入力	V-3.20	[760]月別仕訳データコピーでコピー元がデータシークレットや書込み禁止保護をかけているデータの場合、キャンセル処理が正しくできるよう対応しました。
5 3	法人決算書	V-3.13	
6 6	工事別管理一覧表	V-3.07	データ登録での表示不具合を改善するため、データ登録画面を全面改良しました。
9 5	期首データ繰越	V-3.09	変動計算書データがない場合に「5.株主資本変動計算書・注記表繰越」をすると[98]G Pユーザリストの表示ができなくなる現象について修正を行いました。
1 1 6 0	株主資本等変動計算書 ・注記表	V-2.01	C S V 搬出したデータの文字修正を行いました。

※ 今回の確定申告書等の更新に関係のないL Xサーバおよび単体マシンをお持ちの場合
その機械にも本転送を行って下さい。お手数をお掛けしますがよろしくお願い致します。

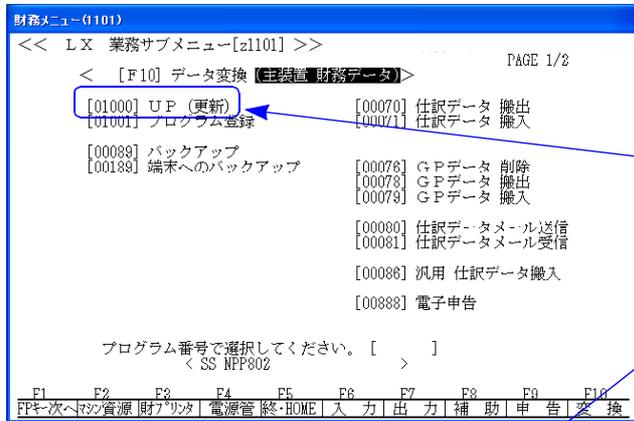
●バージョン確認後

環境設定のCD-Rは必ず保管して下さい。（機械が故障した際に使用します。）

※今回より前に発送した環境設定CD-Rは破棄していただいて結構です。

● 操作方法

- ① 「年度更新(確定申告書)・LX環境更新プログラム」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。

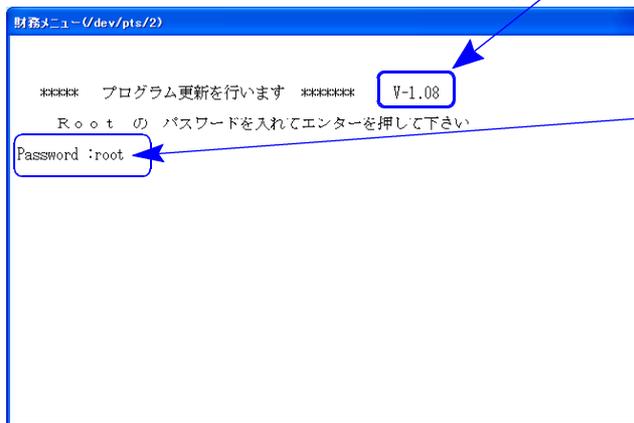


初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)** を呼び出します。

1000 **Enter** を押します。

左下図の画面を表示します。
バージョンが1.04以上であることを確認して下さい。

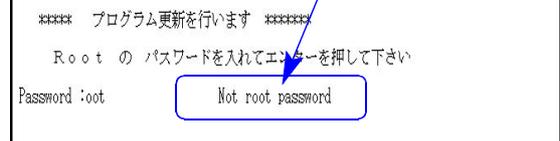
1.03以下の場合はシステムサービス課までお問い合わせ下さい。



1.04以上の場合、**Enter** を押します。(rootは入力しません)

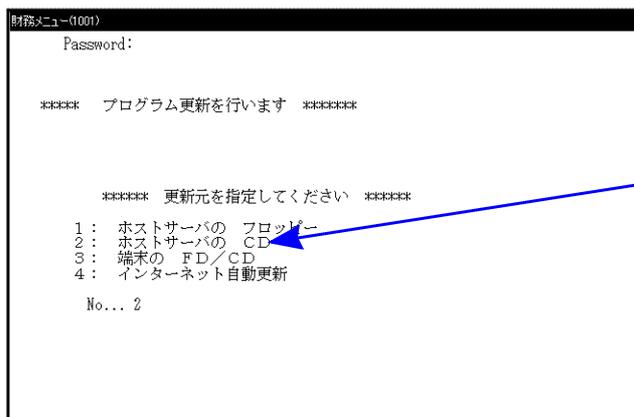
root は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



※ ・2005年8月以降納品の機械(LX-TURB010)
・単体でLXを使用している場合 } は端末CDで作業して下さい。

- ③ 下図の画面を表示します。

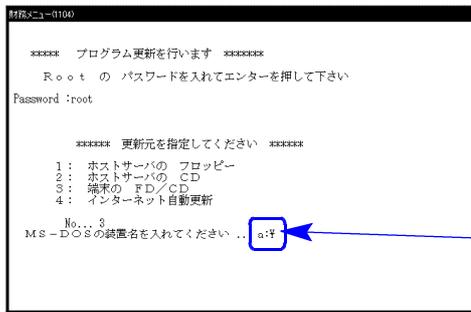


親機に「年度更新(確定申告書)・LX環境更新プログラム」と書いてあるCD-Rをセットして、『2』ホストサーバのCDを選択します。

2 **Enter** と押します。

※2005年8月以降納品の機械、LXを単体で使用、ホストマシン(親機)にCD-ROMドライブがない場合は端末機にCD-Rをセットし
3 **Enter** を押します。

《 3: 端末のFD/CDを指定した場合 》



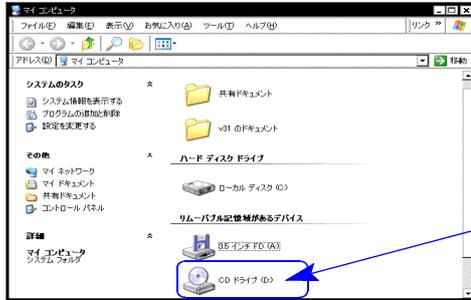
3: 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..a:¥』と表示されますので、CD-ROMのドライブ名を入力します。

Dドライブの場合『d』と入力します。『d:¥』と表示されたら、**Enter**を押します
※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

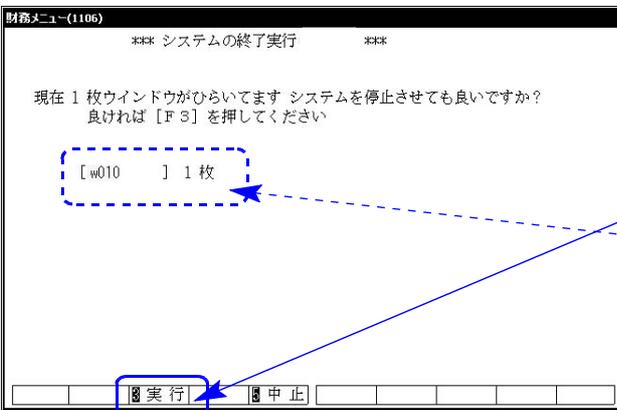
CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。



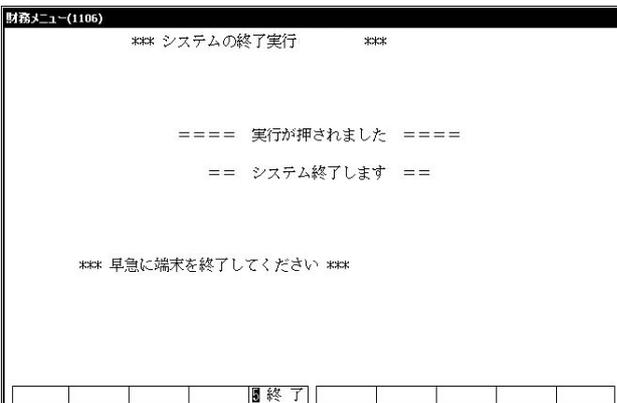
- ④ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。『0000をインストールします[y/n/a/1?...]』
a 又は **1** を選択します。
※誤って、**y** を選択した場合は2行目以降で **a** 又は **1** を選択して下さい。



- ⑤ 2行目以降、プログラムの更新対話を自動表示しますのでそのままお待ち下さい。終了が出た後しばらくお待ち下さい。

- ⑥ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認して**実行(F3)**を押します。

※ここに複数表示する場合は他の端末が動作中です。一旦終了して下さい。
1台のみの場合は現在作業している機械ですので**実行(F3)**を押して下さい。



- ⑦ 再度しばらくお待ち下さい。
左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチウインドウ端末が終了します。
- ⑧ 単体の場合はLXシステムを終了し、Windows画面、もしくは『LXランチ』まで戻ります。
ネットワークの場合は親機の電源が切れるまでしばらくお待ち下さい。

- ⑨ 電源が切れたあと3分ほど待ち、再度LXを起動します。

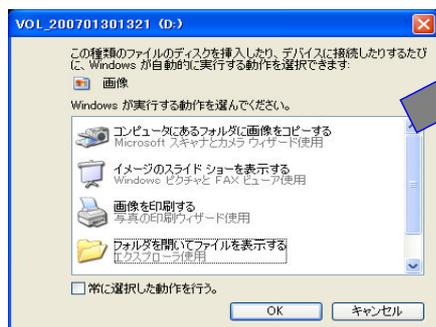
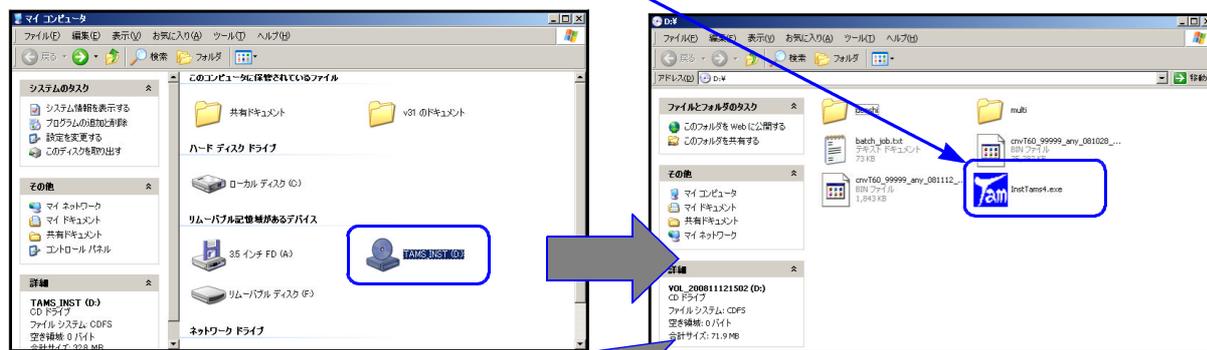
※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

転送前の確認事項

- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「年度更新(確定申告書)・LX環境更新プログラム」と書いてあるCD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので、『InstTams4.exe』をダブルクリックします。

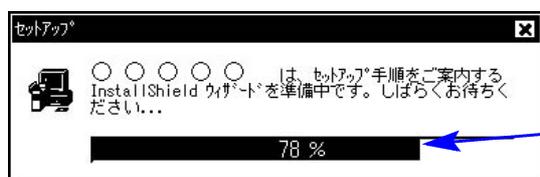


※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択します。OKにマスの矢印を合わせて左ボタンを1回押すと右上の画面を表示します。

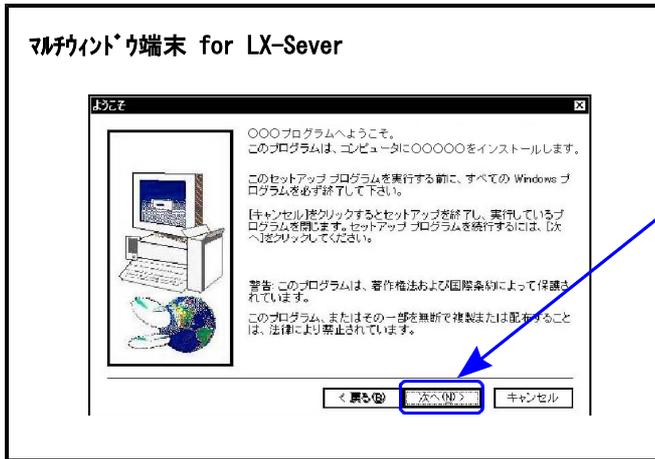


3. マルチウィンドウ端末『更新』にマスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。
※新規用は機械が故障した際に使用します。選択した場合はエラーを表示します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。

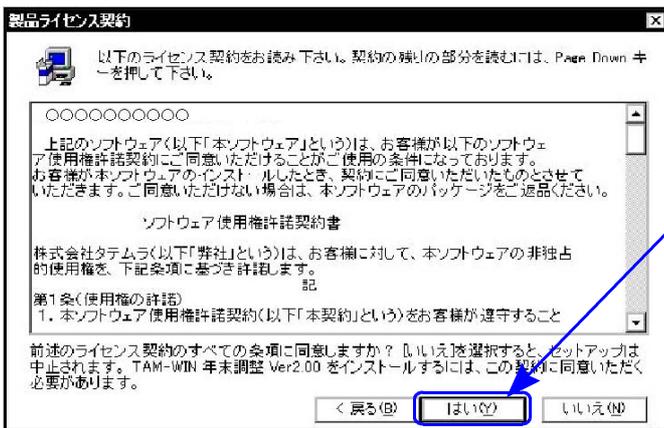


4. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



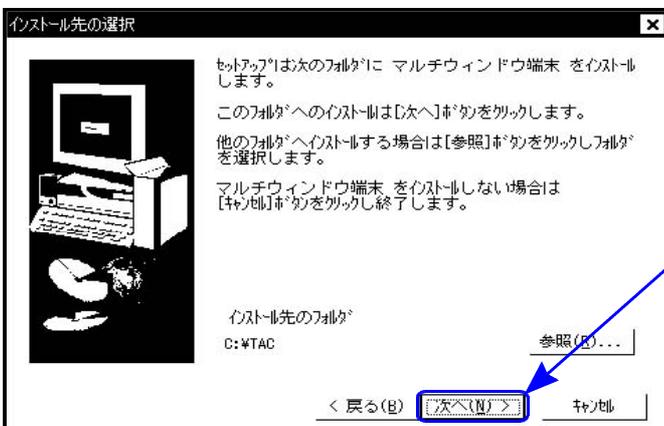
5. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)



6. 左図の画面を表示します。

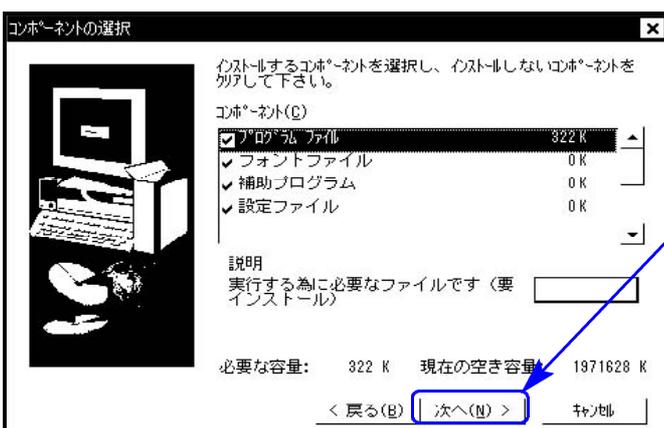
マウスの矢印を「はい」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)



7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)

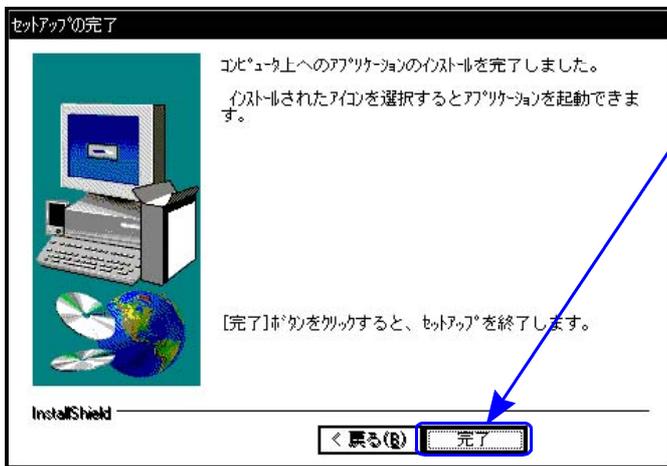
しばらくお待ち下さい



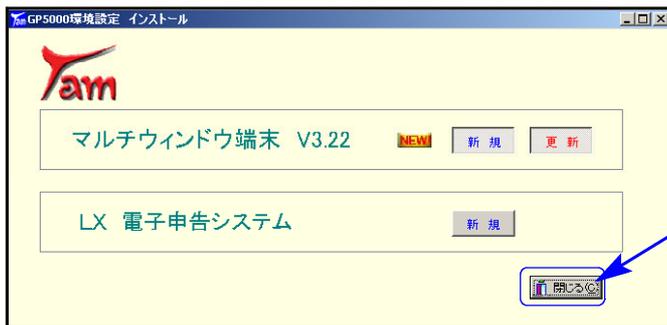
8. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい



9. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)



10. 左図の画面に戻ります。

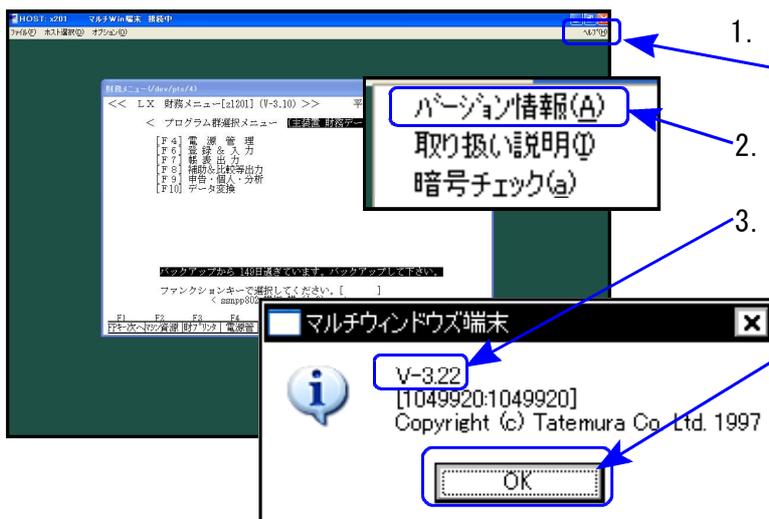
マウスの矢印を「閉じる」に合わせて左ボタンを1回押します。

12. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

以上でインストール作業は終了です。

マルチウィンドウ端末のバージョン確認方法

更新作業が終了しましたらWindows再起動後にマルチウィンドウ端末を開き、以下の方法でバージョンの確認を行って下さい。



1. マルチウィンドウ端末の右上のヘルプをクリック。

2. バージョン情報をクリック。

3. バージョンを表示します。「V-3.22」になっているか確認して下さい。

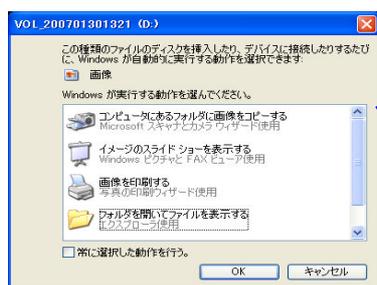
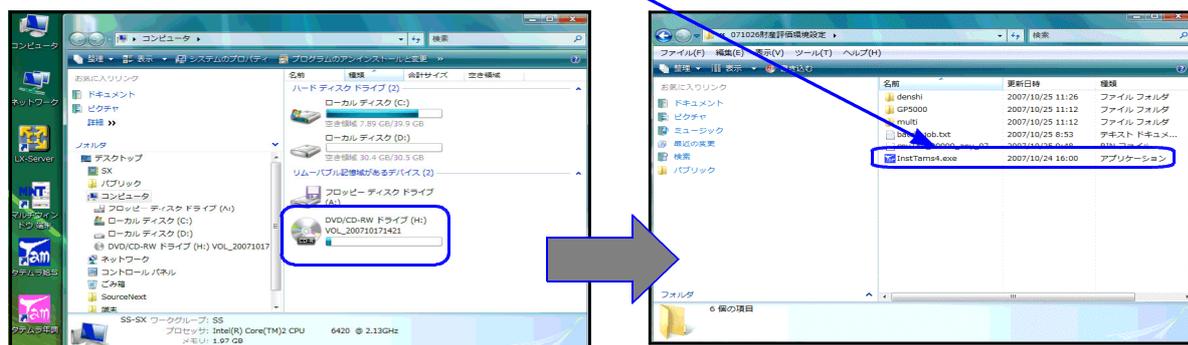
4. 「OK」をクリックします。

転送前の確認事項

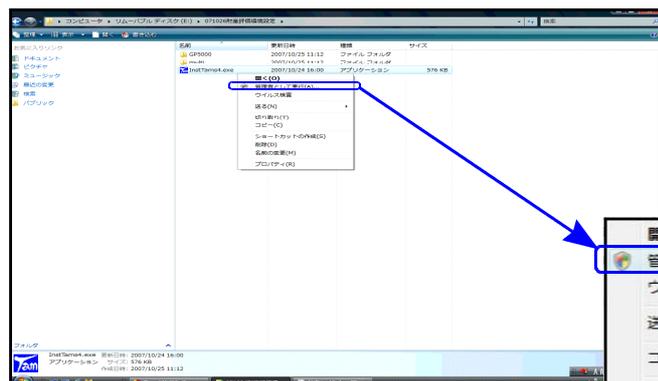
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「年度更新(確定申告書)・L X環境更新プログラム」と書いてあるCD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので『InstTams4.exe』を右クリックします。



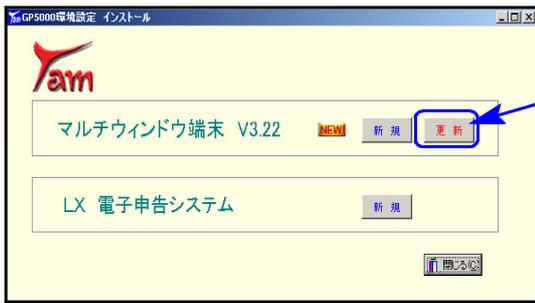
※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダ』を開いてファイルを表示する』を選択します。OKにマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押すと右上の画面を表示します。



3. 左図の画面より『管理者として実行』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)



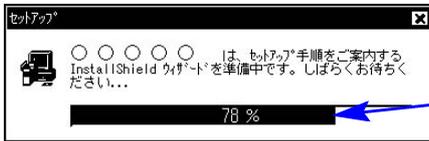
4. 左図の画面を表示しますので、「許可」にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)



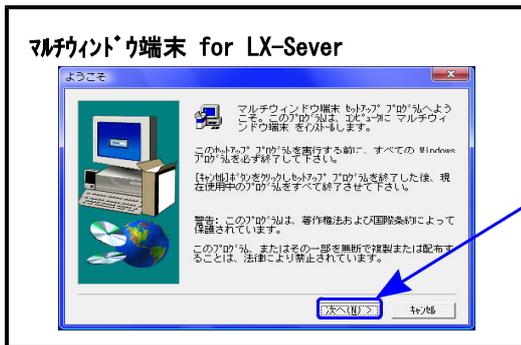
5. 左図の画面を表示します。
マルチウィンドウ端末『更新』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

※新規用は機械が故障した際に使用します。選択した場合はエラーを表示します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。

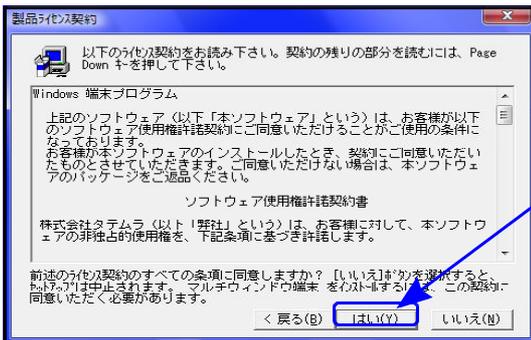


6. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



8. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「はい」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



9. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい。



10. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい。



11. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタを1回押します。(クリック)

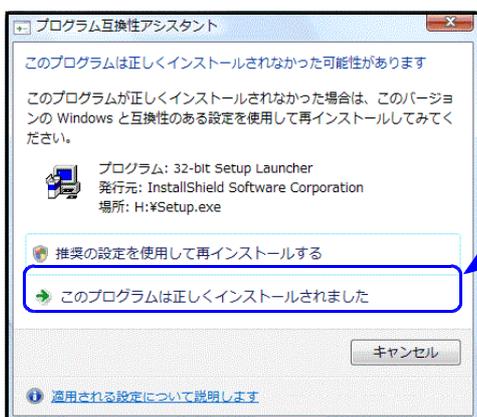


12. 左図の画面に戻ります。

マウスの矢印を **閉じる** に合わせて左ボタを1回押します。

13. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

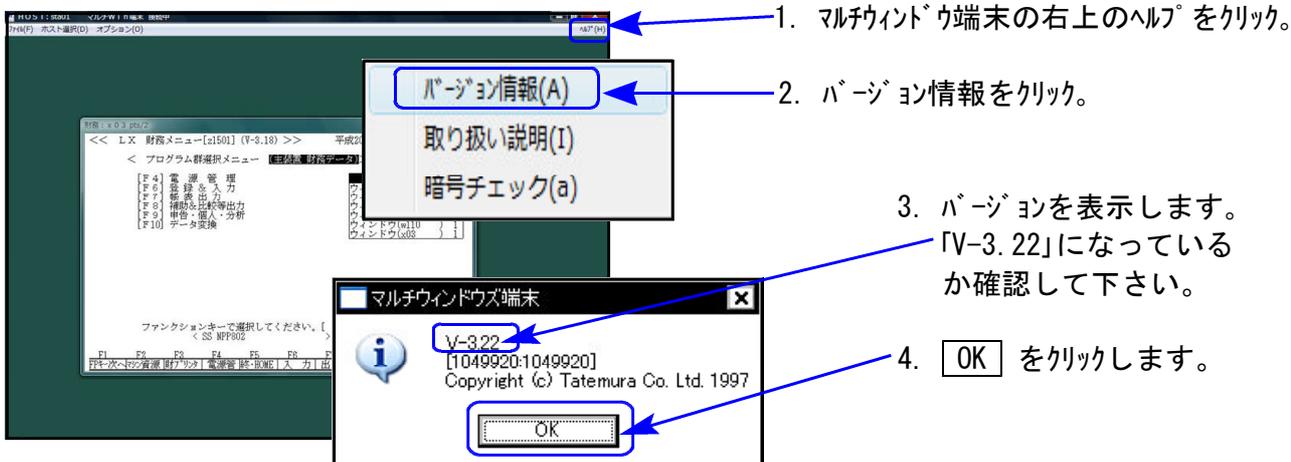
以上でインストール作業は終了です。



※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」にマウスの矢印を合わせ、左ボタを1回押します。(クリック)

マルチウィンドウ端末のバージョン確認方法

更新作業が終了しましたら、Windows再起動後にマルチウィンドウ端末を開き、以下の方法でバージョンの確認を行って下さい。



※今回発送したマルチWin端末の更新は、全ての端末機で実行して下さい※

LXシステムの更新と共に、マルチWin端末『V-3.22』をインストールすることにより環境設定がなくても画面を表示できるようになります。

- ・今までは毎年各申告書のプログラム更新のつど画面表示を正しく行うための環境設定を各端末へインストールする必要がありましたが、今後は面倒な環境設定のインストールは不要となります。
- ・ただし、今までの環境設定が入っている場合は従来通りに表示します。今回の更新を有効にするためには従来よりの環境設定を削除、または名前を変更する必要があります。(P.13参照)
- ・弊社指定の画面以外(ワイド液晶等)で正しく表示することができなかった点の改善および表示倍率を各端末ごとに設定できるよう機能(P.12参照)を追加しております。
- ・さらに、各申告書等の入力画面においてマウススクロールが有効になりました。

スクロールバーを使用なくてもマウスのホイールで画面を上下に動かせるようになりました。

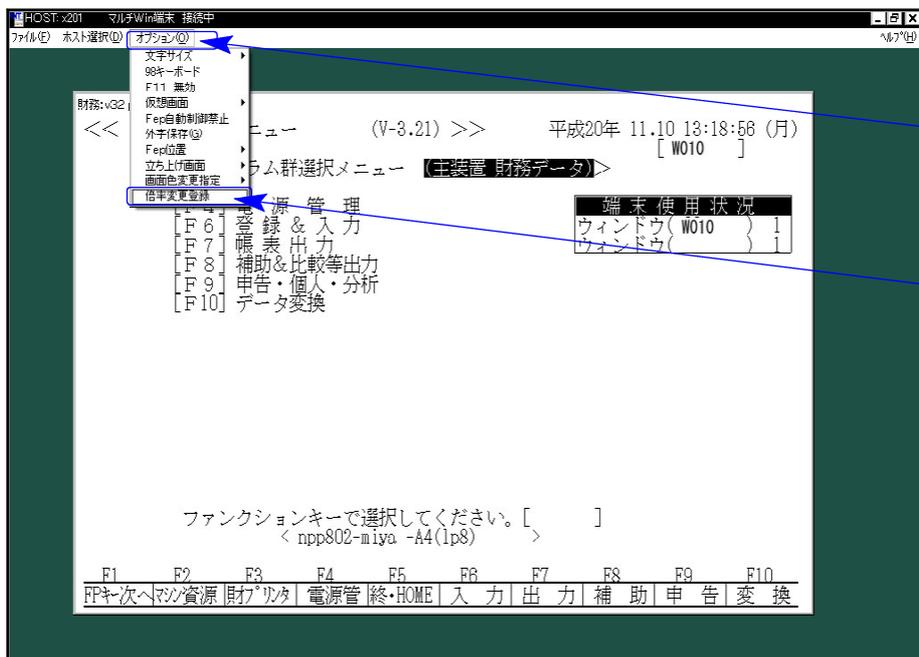
○画面の倍率設定方法

○従来よりの環境設定の削除方法

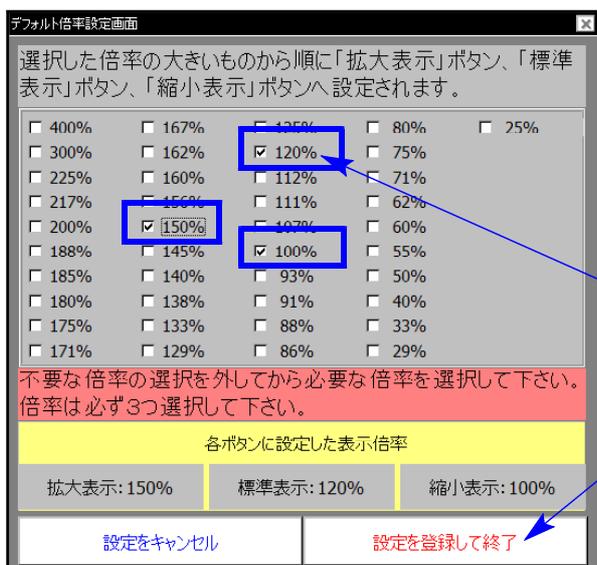
については次頁からをご参照下さい。

● 画面の倍率設定方法

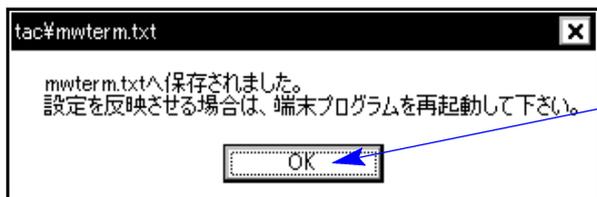
法人税申告書・消費税申告書・勘定科目内訳書などの税務関連プログラムの画面設定です。
マルチWin端末のバージョン『V-3.22』より、画面の表示倍率設定が可能になりました。



1. マルチWin端末右上のオプションをクリックします。
2. 倍率変更登録をクリックします。



3. 左図の画面を表示します。
弊社初期値を150%・120%・100%としています。
 - ・ 起動時には真ん中の値「120%」
 - ・ 拡大を選択した場合に「150%」
 - ・ 縮小を選択した場合に「100%」
 を表示します。
- ※120%の設定がない場合があります。
120%にチェックが入っていない場合はクリックしてチェックを付けて下さい。
4. 設定が完了したら、**設定を登録して終了**をクリックします。

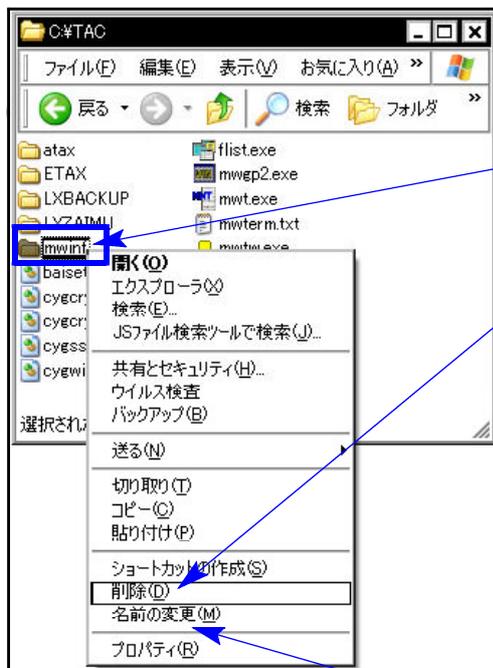


5. 左図の画面を表示します。
OKをクリック後、マルチWin端末を終了します。
6. 再びマルチWin端末を起動すると、設定が有効になります。

※設定後の倍率を確認するには従来よりの環境設定を削除する必要があります。
次頁の作業を行ってください。

● 従来よりの環境設定の削除方法

従来よりの環境設定を削除することにより、前頁で設定した倍率が有効となります。
削除方法は以下の通りです。

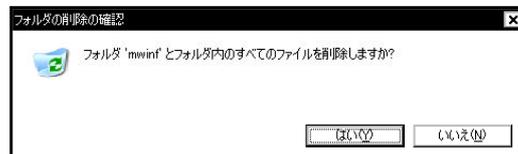


4. mwinfを削除するか、名前を変更して下さい。

削除する場合

マウスの矢印を『mwinf』に合わせて右クリックします。

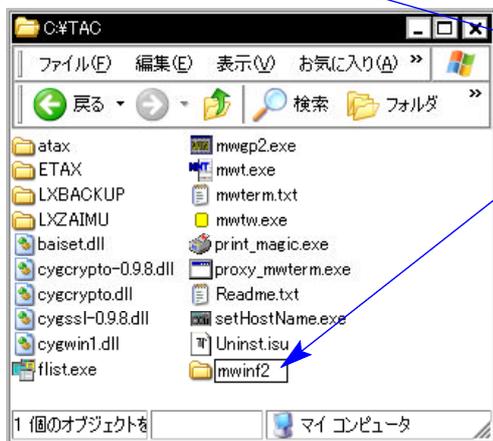
削除をクリックすると下図の画面を表示します。
『はい』を選択します。



名前を変更する場合

マウスの矢印を『mwinf』に合わせて右クリックします。

名前の変更をクリックして『mwinf2』とします。
※元に戻せるように名前を変えて、環境設定を残しておきます。



5. 法人税申告書・消費税申告書・勘定科目内訳書などの税務関連のプログラムで画面のサイズ等を確認して下さい。

※モニターの大きさによっては倍率を大きくすることにより、見えにくくなる場合があります。
ご了承下さい。